

内航初のメタノール燃料船「第一めた丸」竣工

2024年12月13日静岡県静岡市の株式会社カナサシ重工にて、ケミカルタンカー「第一めた丸」(田淵海運株式会社、新居浜海運株式会社、株式会社商船三井内航が共同保有)が竣工しました。本船は、三菱商事株式会社向けの国内メタノール輸送に従事する予定です。

本船最大の特徴はメタノールを燃料とした主機関であり、内航船としては日本初のメタノール燃料船です。

船舶からの排出ガス規制が国際的に強化される中、従来の船用燃料重油と比較し、SOXに加えて、地球温暖化の原因となるCO₂や、酸性雨等の原因となるNO_xの排出量も大幅に削減できるメタノールは、船舶用燃料としての大きな可能性を秘めています。

弊社は、今後とも船舶輸送における環境負荷低減に貢献し、安全運航・安全荷役に努めてまいります。



【本船概要】

総トン数	574トン
載貨重量トン数	1,199トン
全長	64.96M
全幅	10.00M
航海速力	約11.40ノット
主機関	阪神内燃機工業株式会社製 船舶用メタノールエンジン「LA28M」1基

本件に関するお問い合わせ先
株式会社商船三井内航 専用船二部
E-mail: MO LCS-senyo@molgroup.com